

令和元年度 事業報告

公益社団法人 全国保育サービス協会

I 総会及び理事会

1. 総会

定時総会 1 回を、次のとおり開催した。

区 分	開催月日	会員数	出席数 (率)	開催時間
令和元年度定時総会 (事業報告、決算等)	6 月 19 日(水)	107 名	68 名 (63.5%)	14 時 00 分 ～15 時 30 分

(出席数は、定款第 18 条第 2 項の規程に基づく議決権行使書による出席者を含む。)

2. 理事会

通常理事会 2 回、臨時理事会 4 回の合計 6 回開催し、協会事業の推進等に関して審議するとともに、予算の適正な執行に努めた。

なお、理事会の審議内容及び審議結果については、全正会員に理事会議事録を送付し周知するとともに、各事業の進捗状況について報告した。

(1) 理事会

理事会 (開催日)	審 議 事 項
第 1 回通常理事会 5 月 21 日 (火)	① 平成 30 年度事業報告案及び決算案に関する件 ② 入会退会要綱改定に関する件 ③ 正会員の入会審査に関する件 ④ 賛助会員の入会に関する件
第 2 回臨時理事会 6 月 19 日 (水)	① 正会員の入会審査に関する件
第 3 回臨時理事会 8 月 1 日 (木)	① 正会員の入会審査に関する件 ② 認可外の居宅訪問型保育事業者の資格・研修受講に関する件
第 4 回臨時理事会 10 月 29 日 (火)	① 令和元年度協会予算の一部変更に関する件
第 5 回臨時理事会 1 月 22 日 (水)	① 令和 2 年度協会事業計画及び予算に関する件
第 6 回通常理事会 (書面理事会) 3 月 26 日 (木)	① 令和 2 年度事業計画に関する件 ② 令和 2 年度収支予算に関する件 ③ 産業別高齢者雇用推進事業の受託に関する件 ④ 事務局体制に関する件

II 事業内容

1. ベビーシッター資格認定制度事業

現任研修の修了者を対象に東京、名古屋、大阪、岡山において、7月6日（土）14時から15時30分まで資格認定試験を実施した。

試験結果は、8月20日（火）正午に協会ホームページで発表するとともに、受験者全員に通知した。

令和元年度認定試験合格者数は108名であり、試験により資格を取得した認定ベビーシッターは、累計で2,622名になった。

会 場	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
東 京	106	86	81.1
大 阪	13	11	84.6
名古屋	6	6	100.0
岡 山	7	5	71.4
計	132	108	81.8

2. 認定ベビーシッター資格取得指定校の指定及び資格取得者の登録管理業務事業

認定ベビーシッター資格取得指定校は、新たに3校を指定し、以下の57校になった。

令和元年度の指定校において認定ベビーシッターの資格を取得した保育士は、2,484名で、合計27,739名となった。

更に、認定ベビーシッターの登録管理を行うとともに、認定ベビーシッター試験合格者108名及び資格取得指定校において認定資格取得を希望する者2,484名に対し認定ベビーシッター資格認定証を交付した。

また、登録証（カード）の5年の更新時期を迎えた第15回（平成26年度実施）認定試験合格者109名のうち58名、指定校の卒業者650名が登録証（カード）の更新を行った。

（指定年月日順）

学 校 名	所 在 地	指定年度
大阪総合保育大学	大阪市東住吉区	17年度
目白大学	東京都新宿区	17年度
聖セシリア女子短期大学	神奈川県大和市	17年度
大垣女子短期大学	岐阜県大垣市	17年度
聖和短期大学	兵庫県西宮市	18年度
高松大学	香川県高松市	18年度
上智社会福祉専門学校	東京都千代田区	18年度
四條畷学園短期大学	大阪府大東市	18年度

釧路短期大学	北海道釧路市	18年度
久留米信愛短期大学	福岡県久留米市	18年度
星美学園短期大学	東京都北区	18年度
福岡こども短期大学	福岡県太宰府市	19年度
中部学院大学短期大学大学部	岐阜県関市	19年度
川口短期大学	埼玉県川口市	19年度
帝京大学	東京都八王子市	19年度
くらしき作陽大学	岡山県倉敷市	19年度
宇部フロンティア大学短期大学部	山口県宇部市	19年度
東京成徳短期大学	東京都北区	19年度
大阪城南女子短期大学	大阪市東住吉区	20年度
千葉敬愛短期大学	千葉県佐倉市	20年度
和歌山信愛女子短期大学	和歌山県和歌山市	20年度
東京家政大学	東京都板橋区	21年度
純真短期大学	福岡県福岡市	22年度
大阪国際大学短期大学部	大阪府守口市	22年度
育英短期大学	群馬県高崎市	22年度
関東短期大学	群馬県館林市	22年度
大阪青山大学	大阪府箕面市	23年度
有明教育芸術短期大学	東京都江東区	24年度
高崎健康福祉大学	群馬県高崎市	24年度
奈良佐保短期大学	奈良県奈良市	24年度
東北女子短期大学	青森県弘前市	24年度
日本体育大学	東京都世田谷区	24年度
大阪キリスト教短期大学	大阪市阿倍野区	25年度
東大阪大学	大阪府東大阪市	25年度
東大阪大学短期大学部	大阪府東大阪市	25年度
湊川短期大学	兵庫県三田市	25年度
弘前厚生学院	青森県弘前市	25年度
東筑紫短期大学部	福岡県北九州市	26年度
こども教育宝仙大学	東京都中野区	26年度
東京未来大学	東京都足立区	26年度
郡山健康科学専門学校	福島県郡山市	27年度
東京立正短期大学	東京都杉並区	27年度
西南女学院大学短期大学部	福岡県北九州市	27年度
成田国際福祉専門学校	千葉県成田市	28年度
山梨学院短期大学	山梨県甲府市	28年度
梅花女子大学	大阪府茨木市	31年度
東京福祉大学短期大学部	群馬県伊勢崎市	29年度
第一幼児教育短期大学	鹿児島県霧島市	29年度

第一幼児教育専門学校	東京都豊島区	30年度
東京福祉保育専門学校	東京都豊島区	29年度
東京純心大学	東京都八王子市	29年度
浦和大学	埼玉県さいたま市	30年度
青森明の星短期大学	青森県青森市	30年度
プール学院短期大学	大阪府堺市	30年度
和洋女子大学（人文学部）	千葉県市川市	31年度
和洋女子大学（家政学部）	千葉県市川市	31年度
四天王寺大学短期大学部	大阪府羽曳野市	31年度

57校

○在宅保育（家庭訪問保育）研究協議会の開催

次のとおり、令和元年度在宅保育（家庭訪問保育）研究協議会を開催した。

日 時 9月11日（水）13：00～18：00

場 所 京王プラザホテル

出席数 21校（24名）、7事業者（11名）、計35名

認定ベビーシッター資格取得者の推移及び総数

年 度	ベビーシッター資格 認定試験による 取得者数(名)	認定ベビーシッター資格取得 指定校における取得者数		合 計 (名)
		指定校数(校)	取得者数(名)	
平成12年度	240	-----	-----	240
平成13年度	163	-----	-----	163
平成14年度	162	-----	-----	162
平成15年度	131	-----	-----	131
平成16年度	147	-----	-----	147
平成17年度	157	3	225	382
平成18年度	140	8	518	658
平成19年度	121	13	837	958
平成20年度	137	21	1,281	1,418
平成21年度	138	26	1,675	1,813
平成22年度	142	26	1,578	1,720
平成23年度	136	32	1,881	2,017
平成24年度	137	33	2,197	2,334
平成25年度	125	31	2,092	2,217
平成26年度	109	38	2,318	2,427
平成27年度	171	44	2,754	2,925
平成28年度	24	47	2,772	2,796
平成29年度	87	51	2,612	2,699

平成 30 年度	47	52	2,515	2,562
令和元年度	108	52	2,484	2,592
合 計	2,622 名	-----	27,739 名	30,361 名

3. 研修事業

居宅訪問型保育等保育サービス業に従事する保育者又は志す者等の資質向上を図るため、以下の研修を実施した。

(1) ベビーシッター養成研修（国庫補助事業）

ベビーシッターとして経験の浅い者、これから始めたい者を対象に、基本的知識全般を身につけることを目的として以下の 6 会場において実施した。

東京Ⅰ 開催日 6月26日（水）～28日（金）
 会 場 ワイム貸会議室四谷三丁目（東京都新宿区）
 人 数 受講者数 58 名（内会員所属 36 名・会員外 22 名）

名古屋 開催日 7月10日（水）～12日（金）
 会 場 TKP ガーデンシティ ルーセントタワー（名古屋市）
 人 数 受講者数 17 名（内会員所属 12 名・会員外 5 名）

大 阪 開催日 9月17日（火）～19日（木）
 会 場 TKP 心齋橋駅前カンファレンスセンター（大阪府中央区）
 人 数 受講者数 59 名（内会員所属 34 名・会員外 25 名）

東京Ⅱ 開催日 9月25日（水）～27日（金）
 会 場 ワイム貸会議室四谷三丁目（東京都新宿区）
 人 数 受講者数 82 名（内会員所属 56 名・会員外 26 名）

新 潟 開催日 11月26日（火）～28日（木）
 会 場 新潟ユニゾンプラザ（新潟市）
 人 数 受講者数 52 名（内会員所属 47 名・会員外 5 名）

東京Ⅲ 開催日 1月23日（木）、24日（金）、27日（月）
 会 場 ワイム貸会議室四谷三丁目（東京都新宿区）
 人 数 受講者数 54 名（内会員所属 26 名・会員外 28 名）

受講者総数 322 名

(2) ベビーシッター現任研修 (国庫補助事業)

ベビーシッター養成研修を修了した者を対象に、専門的知識及び技術を身につけることを目的として以下の6会場において実施した。

東京Ⅰ 開催日 10月8日(火)～10日(木)
会 場 ワイム貸会議室四谷三丁目(東京都新宿区)
人 数 受講者数45名(内会員所属33名・会員外12名)

名古屋 開催日 10月23日(水)～25日(金)
会 場 アクセス名古屋駅前フォーラム(名古屋市中村区)
人 数 受講者数15名(内会員所属9名・会員外6名)

東京Ⅰ 開催日 12月3日(火)～5日(木)
会 場 ワイム貸会議室四谷三丁目(東京都新宿区)
人 数 受講者数48名(内会員所属37名・会員外11名)

大 阪 開催日 12月10日(火)～12日(木)
会 場 アクセス梅田フォーラム(大阪市北区)
人 数 受講者数40名(内会員所属29名・会員外11名)

新 潟 開催日 1月15日(水)～17日(金)
会 場 新潟ユニゾンプラザ(新潟市)
人 数 受講者数47名(内会員所属2名・会員外24名)

東京Ⅲ 開催日 2月19日(水)
会 場 アクセス青山フォーラム(東京都渋谷区)
人 数 受講者数44名(内会員所属25名・会員外19名)

※第2日目,第3日目は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期

受講者総数 239名

(3) ベビーシッター専門研修 (国庫補助事業)

現任の家庭訪問保育者に対し、より専門性の高いテーマ別の研修を以下のとおり実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止とした。

○テーマ「乳児期からの愛着形成のかかわりと遊び方」

講師 永田陽子(臨床心理士、NPO法人子ども家庭リソースセンター理事、
東京都北区子ども家庭センター専門相談員)

東京 開催日 2月28日(金)
会 場 アクセス渋谷フォーラム(東京都渋谷区)

開催日 3月16日(月)

会場 ワイム貸会議室四谷三丁目(東京都新宿区)

(4) 経営者研修(国庫補助事業)

保育サービス事業の経営者、管理職者又は志す者等を対象に研修を実施した。

開催日 11月18日(月)

会場 TKP ガーデンシティ渋谷(東京都渋谷区)

受講者 41名(内会員36名・会員外5名)

講義

①内閣府行政説明 内閣府子ども・子育て本部

②厚生労働省行政説明 厚生労働省雇用均等・児童家庭局少子化総合対策室

③リスクマネジメント (株)エヌシーアイ

④保育サービス業と法律問題 協会顧問弁護士 柴崎晃一

⑤特別講座「知っておきたい「働き方改革関連法」のポイント」

特定社会保険労務士、保育・社会的養護施設専門労務管理アドバイザー
林 ひな子

(5) 居宅訪問型保育基礎研修(東京都委託事業)

居宅訪問型保育基礎研修(全5日間)を5回実施した。

第1回 5月14日,15日,17日,24日,27日 ワイム貸会議室四谷三丁目 63名

第2回 8月19日,20日,21日,27日,28日 アクセス渋谷フォーラム 78名

第3回 10月31日,11月5日,6日,7日,8日 ワイム貸会議室四谷三丁目 80名

第4回 12月11日,12日,18日,19日,20日 ワイム貸会議室四谷三丁目 90名

第5回 2月,6日,7日,12日,17日,26日 アクセス渋谷フォーラム 96名

第6回 3月,3日,4日,6日,9日,17日 アクセス青山フォーラム ※中止

合計 407名

(6) 居宅訪問型保育専門研修(東京都委託事業)

居宅訪問型保育専門研修(全2日間)を実施した。

開催日 2月27日(木)、28日(金)

会場 ワイム貸会議室四谷三丁目(東京都新宿区)

受講者 6名

(7) 東京都ベビーシッター利用支援事業補足研修(東京都委託研修)

東京都ベビーシッター利用支援事業に従事する予定の保育士、看護師等に対し家庭訪問保育の実務を学ぶ補足研修を12回実施した。

第1回 4月24日 ワイム貸会議室四谷三丁目 29名

第2回 5月22日 新宿エルタワー サンスカイルーム 19名

第3回 6月13日 ワイム貸会議室四谷三丁目 18名

第4回 7月24日 ワイム貸会議室四谷三丁目 24名

第5回 8月8日 ワイム貸会議室四谷三丁目 21名

第6回	9月13日	ワイム貸会議室四谷三丁目	10名
第7回	10月16日	ワイム貸会議室四谷三丁目	20名
第8回	11月13日	ワイム貸会議室四谷三丁目	14名
第9回	12月6日	ワイム貸会議室四谷三丁目	35名
第10回	1月23日	ワイム貸会議室四谷三丁目	13名
第11回	2月26日	ワイム貸会議室四谷三丁目	31名
第12回	3月24日	アクセス渋谷フォーラム	16名
			合計 250名

(8) 東京都ベビーシッター利用支援事業ガイダンス研修（東京都委託研修）
東京都ベビーシッター利用支援事業に従事する保育者に対しガイダンス研修を24回実施した。受講者総数 576名

(9) 東京都ベビーシッター募集セミナー（東京都委託研修）
東京都のベビーシッター利用支援事業に従事する保育者を確保するため、ベビーシッター募集セミナーを実施した。午前中は、業務の概要説明、東京担当者による事業説明、先輩ベビーシッターによる体験談を行い、午後は、事業者がブースに分かれ、各社の説明を行った。

開催日 12月21日（土）
会場 TKP ガーデンシティ渋谷（東京都渋谷区）
参加申込者 70名
参加企業 13社

4. 受託研修事業

(1) 文京区子育てサポーター認定制度「スタンダードサポーター認定研修」

第1回 実施日 10月8日(火)、9日(水) 2日間
第2回 実施日 1月28日(火)、29日(水) 2日間
会場 文京区民センター

(2) 東京しごと財団「55歳以上のための就職支援講習「ベビーシッター」」

第1回 実施日 4月9日(火)～18日(木) 内6日間
第2回 実施日 10月16日(水)～25日(金) 内6日間
会場 東京しごとセンター

5. 啓発事業（国庫補助事業）

(1) 発行物による啓発

情報誌「ACSA PRESS」の作成及び配布

発行回数 年1回、3月発行（第11号 通巻 vol.83）
発行部数 5,000部

(2) インターネットによる啓発

協会ホームページに協会のタイムリーな情報を掲載するとともに、加盟会社リストや会員会社が運営するルーム情報を定期的に更新するなど常に最新情報を掲載実施している。なお、アクセス件数は、195,027件（平成30年度161,508件）で前年度比120.8%であった。（資料別添）

6. 調査研究事業

実態調査の実施（「Baby Sitter Now」の発行）

家庭訪問保育の事業の実態を把握し事業の推進に資するため、事業者、保育者及び認定ベビーシッター資格取得指定校の学生に対しアンケート調査を実施し、調査結果を「BABY SITTER NOW 2020～令和元年度実態調査報告書～」にまとめ、行政機関、地方自治体及び会員等に配布した。なお、会員事業者については「令和元年度会社概要記入書」のデータを使用するとともに家庭訪問保育におけるきょうだい利用に関する緊急アンケートの結果を掲載した。

アンケート調査	配布数	回収数	回収率
事業者（基本調査）	88	88	100.0%
事業者（実態調査）	81	38	46.9%
利用者	810+Web	143(有効134)	17.7%

7. ベビーシッター派遣事業（国庫補助事業）

国庫補助を受けて、企業の労働者が就労等のためベビーシッター派遣サービスを利用した場合や、就学前の多胎児の育児を行う保護者等が、リフレッシュを図る等のためベビーシッターサービスを利用した場合に、その利用料金の一部又は全部を助成するベビーシッター派遣事業を実施した。

なお、令和2年3月は、新型コロナウイルス感染症対策のための小学校等臨時休業に関連し、通常分の特例措置が実施されたため、承認企業数、発行枚数、精算枚数の対前年比がすべて増加している。

①実施状況

各事業	企業数	発行枚数	精算枚数
ベビーシッター派遣事業 (対前年比)	1,279社 (222.0%)	297,871枚 (275.3%)	87,950枚 (179.4%)
双生児等多胎児家庭育児支援事業(9,000円) (対前年比)	115社 (122.7%)	589枚 (142.6%)	144枚 (146.9%)
双生児等多胎児家庭育児支援事業(18,000円) (対前年比)	18社 (75.0%)	86枚 (97.7%)	8枚 (200.0%)

②割引券等取扱事業者の認定状況

再認定した割引券等取扱事業者 69社（会員外9社）
新規で認定した割引券等取扱事業者 5社（請負型3社、マッチング型2社/会員外2社）
合計74社（会員外11社）

8. 東京都ベビーシッター利用支援事業（東京都委託事業）

東京都において、待機児童の保護者または育児休業を1年間取得した後復職する保護者に対し、子どもが保育所等に入所するまでの間、東京都が認定した認可外のベビーシッター事業者を利用する場合の利用料の一部を助成するベビーシッター利用支援事業を実施した。

- ①利用者に対し、アカウントの発行をした。
- ②認定事業者16社に対し、負担金の支払いを行った。

9. 会員交流事業

(1) 経営者のための経営力向上セミナー

開催日 12月2日（月）
会場 新宿エルタワー サンスカイルーム（東京都新宿区）
受講者 13社18名

[内容]

- ①事業者とマッチングサイトの違いについて
スマートシッター（株）代表取締役 丸山祐子
 - ②IT化への取り組みについて ユニファ（株）代表取締役 土岐泰之
サンフラワー・A（株）代表取締役 盛山利紀
- また、会員交流会をセミナー終了後に行った。（出席者9社14名）

(2) リスクマネジャー養成研修会

目的 事業者が、「保育中の事故等」の危機に対し日常業務における事故防止及び事故に対しての的確な対応を構築し、保育サービス事業者の経営者及び保育従事者を含む職員が危機管理の重要性を理解し、子どもの生命及び健康を守り安全な保育環境を作ることにより、社会からの信用・信頼を得ることを目的とする。

第2回 開催日 4月20日（土）、21日（日）
会場 新宿住友ビル 三井住友海上 会議室（東京都新宿区）
受講者 13社16名

第3回 開催日 6月18日（火）、19日（水）
会場 新宿住友ビル 三井住友海上 会議室（東京都新宿区）
受講者 8社9名

10. 法人業務

(1) 渉外・広報

1) 渉外

○子ども・子育て会議

子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て会議」に専門委員として尾木副会長が協会代表として会議に出席した。

○子どもの預かりサービスの在り方に関する専門委員会

厚生労働省社会保障審議会児童部会「子どもの預かりサービスの在り方に関する専門委員会」が再開され、当協会からも参加し、認可外の居宅訪問型保育の事業の実態、実情を報告し、意見を述べた。

2) 広報

協会の案内パンフレット、ベビーシッター利用ガイド等関係省庁、関係団体等や研修会等で配布し、広報及び渉外活動に利用した。

(2) リスクマネジメント体制構築のための検討

会員事業者が、日常業務における事故防止及び災害・事故に対しての的確な対応を構築し、安全な保育環境を作り、信用・信頼されるための体制を構築するために危機管理委員会を4回開催し、鈴木副会長、盛山理事、長崎事務局代理が出席し、リスクマネジャー養成制度について検討を重ねた。

(3) 公益法人としての活動の強化

1) これからの協会検討

公益社団法人としての協会の事業及び理事会や事務局等の機関設計について、これからのあり方や進むべき方向を中・長期での展望を理事会において検討を重ねた。

2) 公益法人としての対応

公益社団法人として8年目となり、公益目的事業、収益事業等共に、適正な会計基準のもとに実施することができた。また、年度内に令和2年度の事業計画ならびに収支予算書を内閣府に提出した。

3) 事務局機能の強化

多様な業務に対応するため、業務の内容や作業量等に合わせ、適宜、派遣職員及び臨時職員等を増員し、業務が円滑に進むよう対応した。

III その他

1. 事務局だよりの作成・配布

「事務局だより」を毎月1回発行していたが、今年度からは「ACSAだより」として、より迅速に会員へ情報を提供するようE-mailを活用することとした

2. 取材

新聞社及び出版社等から9件の取材があった。(資料別添)

3. 事務局への電話及びメールの問い合わせ

事務局へ電話及びメールで問い合わせがあった件数及び内容は、次のとおりである。

内 容	電 話	メー ル
会員紹介 (リスト請求)	7 (2)	1 (1)
B S利用ガイド請求	0 (6)	78 (82)
B S利用について	139 (60)	2 (2)
協会・業界について	9 (3)	2 (0)
入会・開業について	53 (17)	6 (2)
ベビーシッター派遣支援事業	3,151 (1,759)	41 (35)
シッター希望 (会員紹介含む)	6 (3)	0 (0)
研修について (資料請求含む)	612 (362)	29 (27)
資格認定制度 (資料請求含む)	458 (344)	48 (37)
マスコミ関係 (取材)	15 (1)	0 (0)
行政関係、関係団体 (事務連絡含)	539 (372)	— —
東京都支援事業	152 (39)	— —
東京都研修事業	506 (114)	3 —
会員からの問合せ	341 (144)	3 (0)
その他 (営業含む)	181 (178)	3 (4)
計	6,169 件 (3,404)	216 件 (190)

注) 計欄の () 内は、前年度件数

4. 協会ホームページによる「ベビーシッター利用ガイド」のダウンロード件数

協会ホームページに掲載している「ベビーシッター利用ガイド」の一括ダウンロード件数は、次のとおりである。

一括ダウンロード件数 令和元年度 4,064 件 (対前年度比 106.9%)
平成30年度 3,801 件 (対前年度比 93.9%)

[内容別]

どんな時に頼めるの? 2,323 件
 どうやって、利用するの? 1,902 件
 Q&A でもっとくわしく教えて 1,118 件
 シッターさんってどんな人? 878 件

令和元年度は、前身である社団法人全国ベビーシッター協会が平成3年6月に誕生してから満28年、公益社団法人全国保育サービス協会に移行して満8年が経過した年度であった。

昨年に引き続き国庫補助事業「企業主導型ベビーシッター利用者支援事業」を受託し、「ベビーシッター派遣事業（割引券発行事業）」並びに「ベビーシッター研修事業」を行った。

また、今年度も「東京都ベビーシッター利用支援事業」を受託し、本事業の審査事務等を実施した。併せて、「居宅訪問型保育に係る研修事業」も受託し、居宅訪問型保育基礎研修、居宅訪問型保育専門研修、ベビーシッター利用支援事業補足研修、ベビーシッター利用支援事業ガイダンス研修を実施した。

しかし、令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大の勢いを見せ、会員事業者も協会事務局もその対応に追われることとなった。研修会の相次ぐ延期や中止を余儀なくされ、2月末には小学校等の臨時休校が行われることになり、このことに関連し、ベビーシッター派遣事業の特例措置が実施された。例年、ベビーシッター派遣事業は、2月末で割引券の発行業務を終えるところだが、特例措置対応のために3月末まで実施することとなった。

法人業務では、厚生労働省社会保障審議会児童部会における子ども預かりサービスの在り方に関する専門委員会が再開され、認可外の居宅訪問型保育事業の指導監督基準や従事する保育者の資格、研修の在り方について検討された。当協会からも参加し、認可外の居宅訪問型保育事業の実態、実情等を報告し、意見を述べた。

実態調査（Baby Sitter Now）については、例年行っている基本調査に加え、事業者、利用者に対し調査し、調査結果を報告書にまとめた。加えて、新型コロナウイルス感染症の影響に関する緊急アンケートの結果も掲載した。

正会員の構成については、「訪問保育サービス事業者会員」が85社、認可保育所又は認可外保育施設の事業者で、将来訪問保育サービスを実施する意向を有している事業者「施設保育サービス事業者会員」7社、事業者会員数は92社であり、保育士を養成する学校で、訪問保育サービスの授業・研究を実施している施設を運営する法人である「指定保育士養成施設会員」の19法人を加えて正会員数は111法人であった。更に、賛助会員13社の企業が協会活動を支援してくれることとなった。

その他の事業については、「令和元年度事業計画及び予算」に基づき、会員の協力を得て役員並びに事務局がその業務を執行した。

以下のとおり、令和元年度の事業について報告する。

I. 総会及び理事会

1. 総会
2. 理事会

II. 事業内容

1. ベビーシッター資格認定制度事業
2. 認定ベビーシッター資格取得指定校の指定及び資格取得者の登録管理業務事業
3. 研修事業
 - (1) ベビーシッター養成研修（国庫補助事業）
 - (2) ベビーシッター現任研修（国庫補助事業）
 - (3) ベビーシッター専門研修（国庫補助事業）
 - (4) 経営者研修（国庫補助事業）
 - (5) 居宅訪問型保育基礎研修（東京都委託事業）
 - (6) 居宅訪問型保育専門研修（東京都委託事業）
 - (7) 東京都ベビーシッター利用支援事業補足研修（東京都委託事業）
 - (8) 東京都ベビーシッター利用支援事業ガイダンス研修（東京都委託事業）
 - (9) 東京都ベビーシッター募集セミナー（東京都委託事業）
4. 受託研修事業
 - (1) 文京区子育てサポーター認定制度「スタンダードサポーター認定研修」
 - (2) 東京しごと財団「55歳以上のための就職支援講習「ベビーシッター」」
5. 啓発事業（国庫補助事業）
 - (1) 発行物による啓発
 - (2) インターネットによる啓発
6. 調査研究事業
 - 実態調査の実施（「Baby Sitter Now」の発行）
7. ベビーシッター派遣事業（国庫補助事業）
8. 東京都ベビーシッター利用支援事業（東京都委託事業）
9. 会員交流事業
 - (1) 経営者のための経営力向上セミナー
 - (2) リスクマネジャー養成研修会
10. 法人業務
 - (1) 渉外・広報
 - (2) リスクマネジメント体制構築のための検討
 - (3) 公益法人としての活動の強化

III. その他

1. 事務局だよりの作成・配布
2. 取材
3. 事務局への電話及びメールの問い合わせ
4. 協会ホームページによる「ベビーシッター利用ガイド」のダウンロード件数